

小倉擬百人一首



義理之恩との二ッ柳小心の憂をを
包むる夫はさか相模グー別との
柳のそとくも黄金ふくして身を賣る
妻の貞實は是玉くげとやわらん
柳下亭種貞記

進上
一男山一駄
関取
一勝男節一連
縮川丈
あの上
ひのき



縮川治郎吉
徳を画

彫王房次郎





 Xrite ColorChecker® Color Rendition Chart